若者の未来を拓く共感型ライフデザイン支援（花王株式会社）

- 若年層が女性特有の健康課題を正しく理解し、自分らしいライフデザインやウェルビーイングを描けるようになることを支援するため、信頼性の高い情報発信とオフラインの対話の場を設置し、リアル開催のワークイベントで全体の有効性を検証した。その結果、心身理解の促進、多様なライフ・キャリア選択肢の認識向上が確認された。

実施目的

- 若年層が女性特有の健康課題を正しく理解し、自分らしいライフデザインやウェルビーイングを描けるよう支援すること。

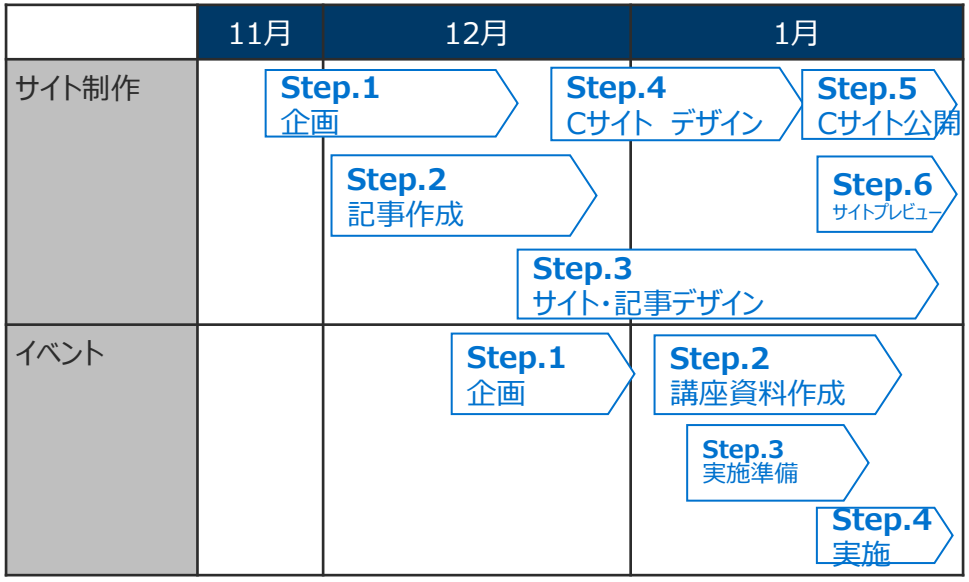
実施体制・実証フィールド

- 花王株式会社：全体企画/運営

実施内容・スケジュール

- 研究エビデンスと専門家監修の記事を掲載したWeb情報サイトを制作し、コミュニティサイト（※）を立ち上げ、令和8年1月25日(日）のワークイベント(60名）にて情報を提供し、効果検証した。

※以下、資料全体を通しコミュニティサイトをCサイトと記載



効果検証結果

- 情報発信と現地イベントで支援モデルを実践・検証したところ、若年女性にオフラインで積極的に健康知識を提供することによって、若年層の心身理解の促進、相談障壁の低減、多様なライフ・キャリア選択肢の認識向上を促すことができた。

ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆

- 若年層は自分が求める情報でなければ能動的に取得しない傾向があるため、情報サイトやCサイトなどのオンラインと、ワークショップや相談会などのオフラインを有機的に連携させ、必要な情報にアクセスしやすくするとともに、対話や体験を通じて理解を深める「継続的かつ個別化された支援の流れ」を構築することが有効と考えられる。